

MDSJ Letters 自己申告によるCOI報告書

著者全員氏名(コンマで区切ってご記載ください):

論文題名: _____

(著者全員について、投稿時から遡って過去 1 年間以内での発表内容に関する企業・組織または団体との COI 状態を記載)

項 目	該当の状況	有であれば、著者名:企業名などの記載
① 報酬額 1つの企業・団体から年間 100 万円以上	有・無	(記載例、日本太郎:大西洋製薬 富士山高志:ABC 製薬)
② 株式の利益 1つの企業から年間 100 万円以上、あるいは当該株式の 5%以上保有	有・無	
③ 特許使用料 1つにつき年間 100 万円以上	有・無	
④ 講演料 1つの企業・団体からの年間合計 50 万円以上	有・無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計 50 万円以上	有・無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局(講座、分野あるいは研究室など)に支払われた年間総額が 200 万円以上	有・無	

項目	該当の状況	有であれば、著者名：企業名などの記載
⑦ 奨学(奨励)寄付などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属 部局(講座、分野あるいは研究室など)に支払わ れた年間総額が200万円以上	有・無	
⑧ 企業などが提供する寄付講座 (企業などからの寄付講座に所属している場合に 記載)	有・無	
⑨ 旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・無	

(本 COI 申告書は論文掲載後 2 年間保管されます)

(申告日) 年 月 日

Corresponding author (署名) _____ ⑨

※Corresponding author 各位

投稿論文が採択され雑誌に掲載された際には、申告された COI 状態について、論文末尾、謝辞
 または引用文献の前に掲載いたします。開示すべき COI 状態がない場合にも、その旨を同部分
 に掲載いたします。

例1:本論文に関連し、開示すべき COI 状態にある企業・組織や団体

研究費・助成金:〇〇製薬

奨学寄付金:〇〇製薬

寄付講座:〇〇製薬

例2:本論文に関連し、開示すべき COI 状態にある企業、組織、団体はいずれもありません。